



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

中学校

県総体に参加しました

7月下旬に行われた県中学校総合体育大会に参加しました。

楠隼中学校からは、陸上部、卓球部、水泳部、テニス部が出場しました。陸上競技は、鴨池陸上競技場で行われ、共通男子800mに出場した永川君は、予選を突破して決勝に進み6位入賞を果たしました。他にも400mや1500mに出場しましたが、どれも日頃の練習の成果を感じさせた健闘ぶりでした。水泳部は400m自由形に出場した中村君が、予選を突破して決勝に進み8位入賞を果たしました。他の生徒たちも、多くの種目で自己ベストを更新する泳ぎを見せるなど、大健闘でした。

テニス競技は、知覧テニスの森で行われ、団体とシングルスに出場しました。3年生にとって最後の大会でしたが、参加した生徒はベストを尽くすことができ、良い締めくくりができました。

卓球競技は、いちき串木野市の体育館で行われ、団体と個人に出場しました。出場



した3年生は、最後までベストを尽くし自分たちの力を発揮することができました。参加した生徒たちは、暑い日や天候が不安定な日が続く中ではありましたが、大会当日まで毎日の練習に励み、大会に参加すること、とても貴重な経験ができたと思います。今後は、各行事や学力の面で力を発揮してくれると期待しています。

高校

クリスマスマッチ・夏季課外

7月16日に高校クリスマスマッチを行いました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、実施できませんでした。今回2年ぶりの実施となりました。当日は、あいにくの天気であったため、屋外での種目を実施することはできませんでしたが、体育館で午前はバスケットボール、午後はバレーボールを実施しました。久しぶりのクリスマスマッチとあって大いに盛り上がり、クラスの団結力が一層深まった1日となりました。

優勝は、バスケットボールの部は2年3組、バレーボールの部は1年2組でした。最後の閉会式の講評では、校長先生から高校3年生へ向けて、応援歌が送られ、全員で手拍子して盛り上がりました。



中学・高校とも7月20日に1学期終業式が行われました。

高校3年生は7月21日及び26日から30日まで、夏季課外を実施しました。さらに、今年度は、全寮制の特性を生かし、7月26日から29日までの4日間、19時から22時まで学校の教室で特別講座及び夜の自学自習を実施しました。また、講座後は各教室で自学自習。お互いの取組を刺激に、皆真剣に取り組んでいました。受験に向かう雰囲気さらに高まりました。

3週間から4週間の夏休みを終えて、8月18日に2学期始業式が行われました。長い2学期となりますが、実りのある学期にしていきたいと思っています。